


<p>きょうか 教科</p>	<p>ない よう 内 容</p>
<p>こくご 国語</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【はなす・きく】「声の ものさしを つかおう」(P.14~15)</p> </div> <p>○ばめんを ^み 見ながら、どんな ^{こえ} 声の ^{おお} 大きさをいうか かんがえていってみよう。 ^{ひと} おうちの人に きいてもらおう。</p> <p>1、きょうか書^{しよ}14ページの 3 つのばしよで はなすときの ^{こえ} 声の大きさに ついて ^{ひと} かんがえて、おうちの人に はなします。</p> <p>2、[^{こえ} 声の ものさし] を ^{ひと} つかって、おうちの人と いろいろな ^き きりや ばしよで ^{ひと} 気をつけて はなしをします。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【かん字】「読」</p> </div> <p><よういするもの>かん字ドリル、ドリルノート</p> <p>1、かん字ドリル④の ^{かんじ} なぞりとれんしゅうをします。 (「^{かんじ} まちがえやすい 漢字」も れんしゅうしましょう。)</p> <p>2、かん字ドリルノートに ^{かんじ} ことばづくりとれんしゅうをします。</p> <p>3、「^{かん} ☆漢字や ^{かんじ} ことばの れんしゅうを しましょう」の ^{ねんせい} ところに、2年生で学しゅうした ^{かんじ} かん字を れんしゅうします。</p>
<p>さんすう 算数</p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>【たし算のひっ算】たし算のしかたを ^{かんが} 考えよう (P.17~18)</p> </div> <p><よういするもの> ^{ねんせい} 1年生で ^{ひと} つかっていた ノート (^{ひと} ない人は ^{ひと} いえにある ^{ひと} かみ に ^{ひと} かきましょう。)</p> <p>1、17ページ①を ^よ 読んで ^よ しきをつくり、だいたい ^よ いくらになるか ^よ かんがえます。</p> <p>2、りくさんと ^よ しほさんの ^よ こたえの ^よ もとめかたを ^よ おうちの人に ^よ せつめいします。</p> <p>3、18ページ「^{さん} 35+29の ひっ算の ^よ しかた」を ^よ 読み</p>

	<p>ます。</p> <p>4、 18ページの あいているところに、$35+29$のひっ 算を します。 (くり上げた「1」を 十のくらいの「3」の上に かきこ みます。)</p> <p>5、 ♣の みさきさんの まとめを よみます。</p> <p>6、  の もんだいを ノート (かみ) にやります。</p>
おんがく 音楽	<ul style="list-style-type: none"> • けんばんハーモニカのれんしゅう (1年生でならったもの) を します。
たいいく 体育	<p>なわとび<よういするもの>なわとび、なわとびカード</p> <ul style="list-style-type: none"> • かけあしとび 40かいに ちょうせんします。 • なわとびカードの どれかに ちょうせんします。
やってみよう!	<p>きょうの かだいに とりくむまえに しょしゃのきょうかしよ 2~5ページを よんで、からだづくりを してから とりくんでみま しょう。いつもより、しゅうちゅうして 字がかけそうですね!</p>
れんらく 連絡	<p>もんだいが すこしずつ むずかしく なっています。</p> <p>よく見なおしをして ていねいに とりくんで、正かいを ふやして いきましょう。</p>